

令和4年11月号

ゆう's ネット ENA

つくり すこしずつ行こまいか

発行／恵那市青少年育成市民会議 第42号

7月
13日

青少年の非行やネットトラブルについて学びました



7月13日(水曜日)、恵那文化センター集会室で、恵那市少年(補導)センター指導員研修会を開催しました。岐阜県警察本部生活安全部少年課少年育成支援官の舟口加喃さんを講師に招き、「少年をとりまく諸問題～子どもたちと関わる現場から～」と題した講演をしていただきました。

舟口さんは、インターネット上のトラブルが増加している現状などを話し、「警察だけ、相談機関だけでは解決できない。関係機関・団体がそれぞれの強みを生かして連携することが必要」と強調しました。

「生きづらさを抱えた子どもたちの苦しい思いを聞くことで、彼らが本来持っている生きようとする力を引き出すことができるはず」という言葉に、出席した少年センター指導員たちは感銘を受けたようで、深くうなずいたり、メモを取ったりしながら聴き入っていました。

8月
14日

「9時までに帰ろうね」まちの安全を守る、夜祭りパトロール隊

8月14日(日曜日)に恵那駅周辺で開催された恵那納涼夏まつり盆踊りの夕べ・恵那まちなか市に合わせ、少年(補導)センター指導員が見守りパトロールを実施しました。

これまでは9月のみのじのみのり祭に合わせて夜間パトロールを実施していましたが、今年はみのじのみのり祭が一日間のみの開催となったため、日程を変更し恵那納涼夏まつり盆踊りの夕べ・恵那まちなか市を見回りました。

指導員が「こんばんは」「夜9時までに帰ろうね」などと声を掛けると、「はい、分かりました」と返事をしてくれる青少年が多くいたのが印象的でした。



ピカチュウ 学生を見つけたよ!

少年の主張県大会に恵那東中・林さんが出場

8月2日(火曜日)、多治見市の笠原中央公民館で、第44回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2022～が開催されました。6月の恵那市大会で最優秀賞を受賞した恵那東中学校3年生の林利々華さんが出場し、堂々とした主張を披露しました。

町民会議の活動

大井町



6月23日(木曜日)、大井第二小学校で大井町青少年育成町民会議の学校美化活動が行われ、地域の方と児童がプランターに花を植えました。

大井第二小学校では、児童がSDGsについて学ぶ中で「資源や環境に関する活動がしたい」という声が上がり、児童会の中に環境委員会が新たに発足。校内環境の整備や資源回収について全校児童に呼び掛けています。

この日は、環境委員会の活動として、所属する5～6年生11人の児童が参加。恵那農業高等学校の生徒が育てたマリーゴールドやベゴニアなど約120苗を、一人ずつ丁寧に植えました。

町民会議では、地域の大人と子どもの触れ合いの場として「ふれあい広場事業」を行っており、学校美化活動は大井第二小学校の他、大井小学校でも行われました。

～大井町推進員の感想～

今年度、小学校の委員会の子どもたちと育成委員と一緒に美化活動ができたことを嬉しく思います。児童の皆さん、先生方、ありがとうございます。今後、子どもと大人のふれあい活動を通して、思いやりのある大井町を目指していきます。

飯地町

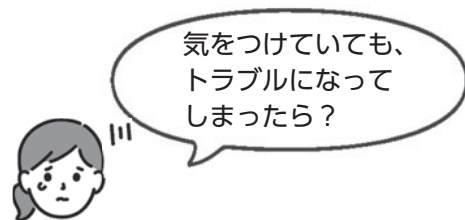
今年も町内の夏祭りが中止となり、盆踊りもバザーも経験できなかった子どもたちですが、夏休みこども開講教室「寺子屋」の最終日8月25日(木曜日)に、夜店の定番「ヨーヨー釣り」を体験してもらいました。

紙の釣り針で一度に2個吊り上げる器用な子や、紙が破れて何度もトライした子もいました。参加した18人の寺子屋生が、好みのヨーヨーを2個ずつ釣り上げ、満足そうに持ち帰りました。



お問い合わせ

恵那市青少年育成市民会議 事務局
恵那市教育委員会事務局生涯学習課
TEL 0573-26-2111(内線476)



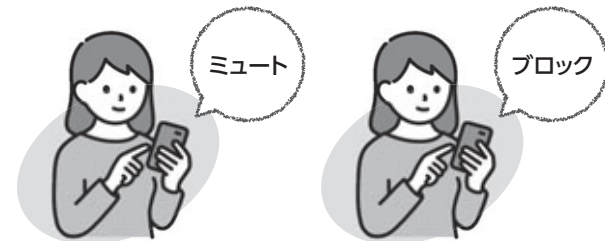
炎上🔥してしまったときの 対処法を知っておこう



対処法1：見えなくする

SNSで言い争いになったり、不特定多数から攻撃されたりした場合、正面から受け止めるとどんどん深みにはまることもあります。

相手の言葉に深く傷つく前に、「見えなくする」ことも一つの方法。

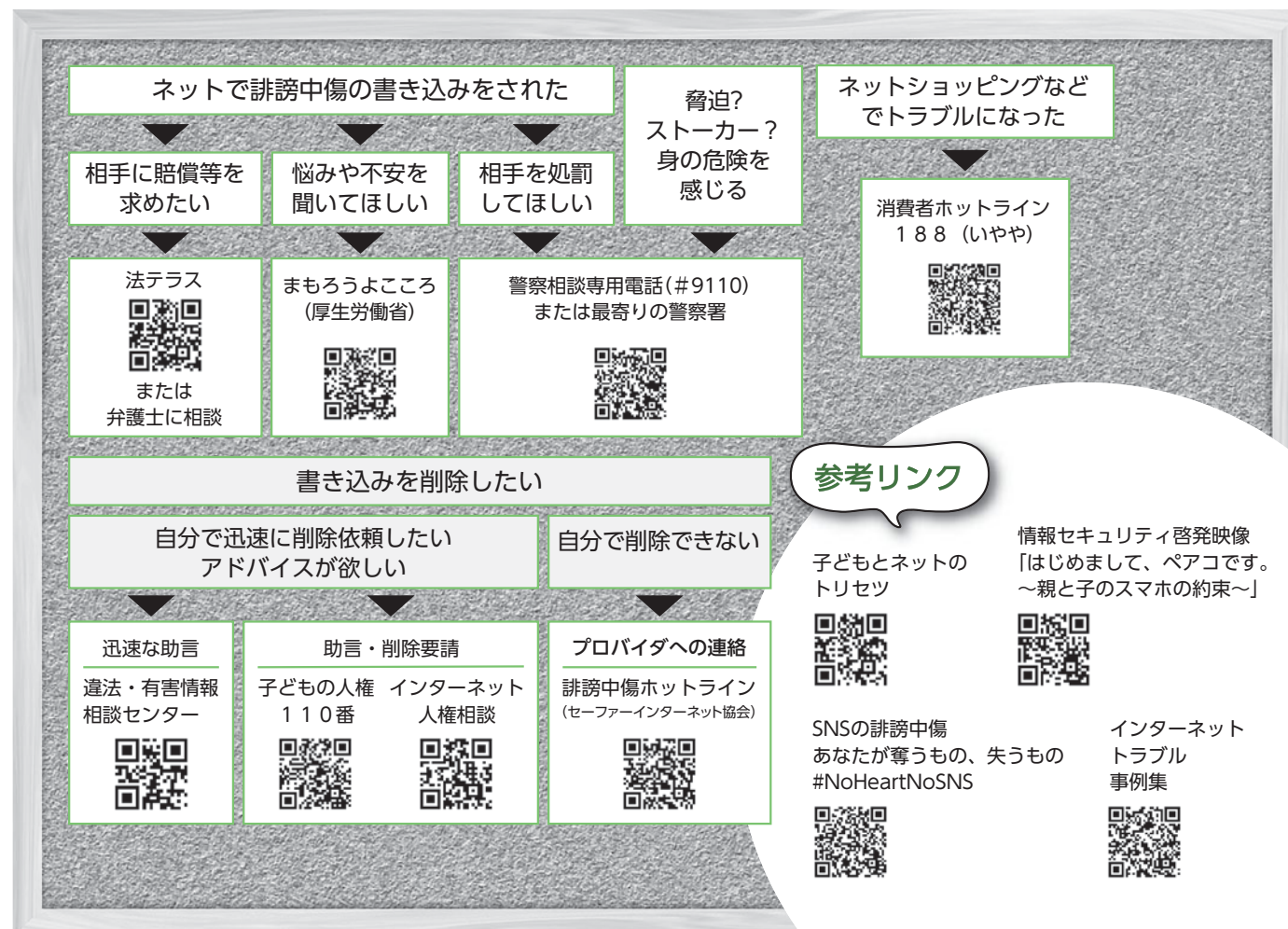


- ミュートする
(相手に知られずに相手の投稿を非表示にする)
- ブロックする
(相手とのつながりを絶つ)



対処法2：信頼できる窓口相談する

インターネットトラブルで困ったら、SNSのコミュニケーションに傷ついて辛かったら、一人で悩まず相談してみましょう。

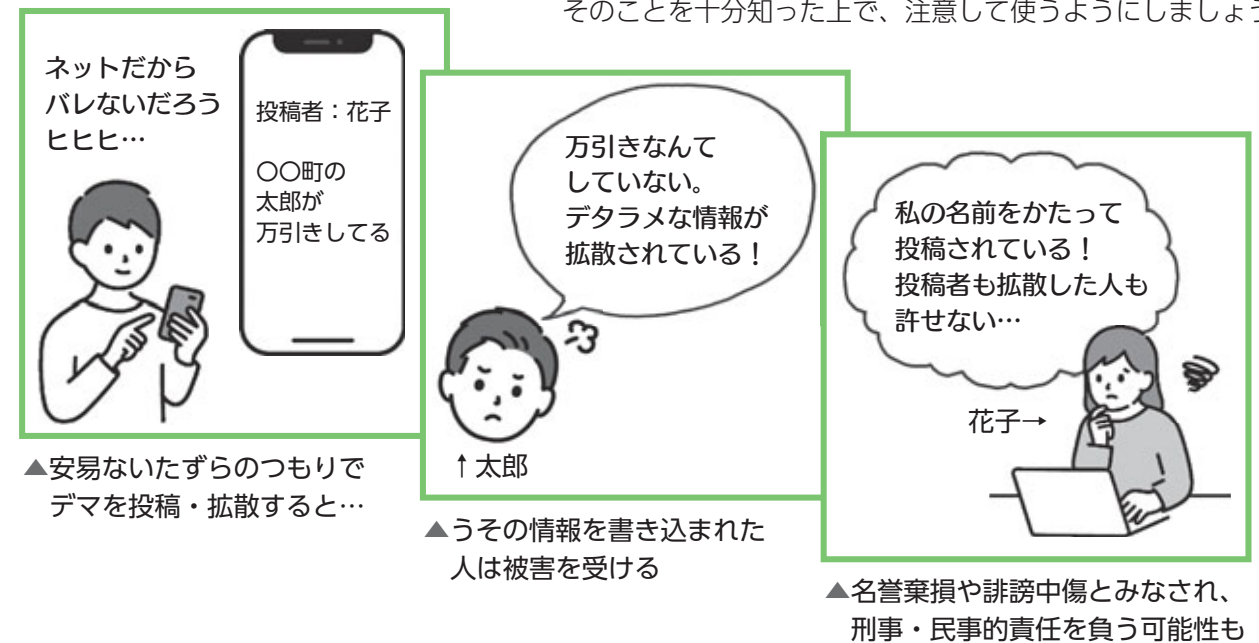


ストップ！ ネット・ハラスメント



インターネットは使い方次第で被害者にも加害者にもなる！

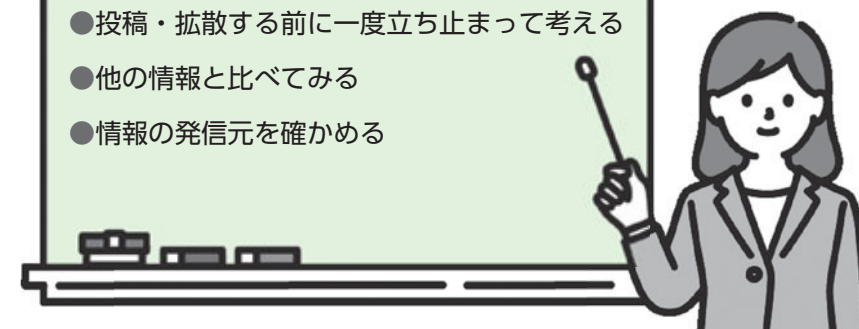
インターネットは、私たちの生活を豊かにする便利な道具です。その反面、使い方を間違えたり、悪意を持った使い方をすると、人を傷つける「凶器」になることもあります。また、自分が被害者になるだけでなく、加害者になってしまうこともあります。そのことを十分知った上で、注意して使うようにしましょう。



その情報、ホント？ ウソ？
自分と似た意見や、知り合いからの情報はうっかり信じてしまいがち。
デマやフェイクニュースにだまされないように注意しましょう。

注意すべきこと

- うのみにしない
- 投稿・拡散する前に一度立ち止まって考える
- 他の情報と比べてみる
- 情報の発信元を確かめる



情報セキュリティ
すごろく



00000000000000000000000000000000

すごろくを楽しみながら情報セキュリティについて学べる「情報セキュリティすごろく」を知っていますか？
小学生向けと中学生以上向けがあります。研修会などで教材として利用を希望される方は、生涯学習課でDVD-ROMを貸し出します。4ページの連絡先へお問い合わせください。